

V (Variety) 情報 【サンプル】

2021年X月X日号

- ・ [redacted] に動きか

[redacted] の水産仲卸、 [redacted] に関心。 [redacted] 年の [redacted] を経て業容拡大した同社だが、「統合先の一社で休眠状態とみられていた [redacted] に最近、代表交代、社名変更等の動きが指摘されている。このタイミングで再始動するのは何か事情があるのだろうか」（周辺筋）。

- ・ [redacted] のトップ人事をめぐる臆測

[redacted] を発表したハム・ソーセージメーカー、 [redacted] の内情が探られている。「 [redacted] 」から「 [redacted] 」へのバトンタッチは「イレギュラーな人事の印象だ。何か意図があるのかと勘ぐってしまう」（業界筋）。事情通は、もう一つの人事にも視線を向ける。「 [redacted] から出向していた [redacted] が、 [redacted] に就任する。 [redacted] の考えが反映された人事だろう。 [redacted] が、さらに接近するのでは…」。

- ・ [redacted] と [redacted] が接近か

[redacted] スーパーで [redacted] と [redacted] が「水面下で調整に入りつつある」との情報。 [redacted] の [redacted]、 [redacted] は今期決算（ [redacted] 月） [redacted] および通期見通しとともに減収・営業損失で打開策が喫緊のテーマに。スーパーにとどまらず、 [redacted]、 [redacted]、 [redacted]、 [redacted] まで動きが広がる可能性もささやかれ始めている。

- ・ [redacted] の財務がテーマに

「さつまいも」の加工、卸事業を展開する、 [redacted] について、「流動比率が [redacted] % 台半ばながら安定水準を割っている」「 [redacted] % 前後あった売上高当期純利益率が半減か」といった指摘が周囲から寄せられた。昨年 [redacted] 月に [redacted] の完全子会社になったが、「現状効果がみえづらい。 [redacted] がバックとはいえ、単体ベースで与信をみるとやや心もとない」（業界関係者）。

・ブライダル業界に春の嵐～各地で情報続々

新型コロナウイルスの影響で大打撃を受けているブライダル業界。大手 [] が事業再生ADR情報が話題になったが、大手一角の「 [] 」 「 [] 」なども財務面や資金繰りが見守られている。「 [] 」も2021年 [] 月期業績が予測困難な減収、欠損となっているもようだ。中堅の「 [] 」は業績変動でベテラン社員をはじめヒトの移動が取り沙汰されている。過去、支払いぶりがテーマになった「 [] 」も返済状況に変動がみられるようだ。

・債務超過の [] が改革へ

中華業態の『 [] 』 『 [] 』 『 [] 』らを展開する同社（年商 [] 億円）は [] で推移していた資本構成から情勢変化もあって直近で [] 億円の債務超過に。「30%超の減収」「 [] 億円の営業損失（前の期は [] の黒字）」「流動比率 [] %台（同 [] %台）」といった状況も踏まえ、相応の改革へ動きつつあるようだ。飲食事業の一部見直し、 [] や [] 事業も含めたグループ全体の再構築が焦点。ここへきて周囲の評価も一段と変化し始めた。

・乳製品メーカーの [] が関連会社を見極めか

[] グループへの評価が一様ではないようだ。関連会社の [] 、 [] ともに債務超過状態が継続し、立て直し策がみえづらいことが背景。周囲からは「本体は増収基調だが、その負担が関連会社に及んでいる」「ここへきてグループ統合や見極めに入る可能性もささやかれ始めた」といった声。

・ [] に支店を持つ [] が食肉業界にアプローチ

[] が和牛輸出に関心を示しているようだ。事業目的は [] 、 [] 、 [] 、 [] 、 [] 、 [] へと幅広い。同社の日本における代表の一人は、 [] への不可解な関与が気にされた [] の代表と同一人物とみられる。

注) サンプルのため社名等は伏せています。



2021年X月X日号

〔No. XXXX号〕

× 情報 イタリアンをはじめ鮮魚、肉料理店 [redacted] が複数展開する [redacted] が債務超過に転落したもようだ。直近決算で赤字計上したため。ここへきて「主要店舗の閉鎖」「仕入れ体制の見直し」に関する情報も聞かれ始めている。同社については [redacted] が取締役を退任し [redacted] に就任。現在は現場のサポートに回っているが、 [redacted] が資金面もフォローしているとみられる。

× 情報 海産珍味や菓子の製造・卸、 [redacted] が複数の面からチェックされている。観光土産が主力のためコロナ禍の影響を各方面で受けているという。「在庫が問題化し一部に廃棄の恐れが出てきているもよう。ここへきて廉売に着手」「2020年 [redacted] 月期は [redacted] の減収（ [redacted] ）で着地。以前から利益面は非開示のため財務状況が気にされている」「関連事業として [redacted] を手掛けているが、営業状況に変化が生じているらしい」（各事情通）。

× 情報 地場有力和牛問屋、 [redacted] に種々のテーマ。「トップ人事を含めた人材動向」「増収基調から一転 [redacted] %超の減収」「利益面が営業段階から赤字」「資産の目減り感」といった視点を踏まえ、一部からは今後の展開を予見する向きも聞かれている。

× 情報 青果物小売店を運営する [redacted] について。近時は [redacted] の最終損失を計上（直近は非開示姿勢）し、直近で [redacted] %近い減収に。財務の重要指標においても見過ごせない数字が見受けられるようだ。一部で資金繰りの安全性も焦点に。一時、大幅な減資策へ踏み切ったことで財務調整を図られている面もありそうだが、内情がうかがわれている。

× 情報 業務用食品卸の情報が絶えない。地場中堅の [redacted] も財務状況が見守られている一社だ。直近決算は新型肺炎拡大の影響で得意先のレストランなどからの受注が減少し、売上高は [redacted]、利益面は経費を抑制できたが減収分をカバーできず営業損失 [redacted]、経常損失 [redacted]、当期純損失 [redacted] と欠損を計上。この結果、債務超過額も [redacted] に拡大した。

× 情報 ワンタンをはじめとした中華系皮メーカー、 [redacted] の周辺でM&Aを予見する向き。「今後について模索し始めたようだ。後継者問題が背景か」（事情通）。地場有力スーパーに販路を持つ同社だが、近時の情勢から利益面がみえづらくなるなど変化が生じつつある。

注) サンプルのため社名等は伏せています。